



会社名 株式会社 TOKAI ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 鷗田 勝彦
 (コード番号 3167 東証第 1 部)
 問合せ先 執行役員 広報部・IR 室担当 谷口 芳浩
 (TEL. 03-5404-2891)

平成 30 年 3 月期 第 3 四半期決算について

～顧客獲得費用等の先行コストを投入し、5 月公表の今期末顧客件数計画 288 万件達成に目途～

当社は、本日、平成 30 年 3 月期 第 3 四半期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の決算を発表しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 顧客件数は期首から 27 万件の大幅増、今期末顧客件数計画 288 万件達成に目途

当社は、昨年 5 月に第 3 次中期経営計画「Innovation Plan 2020 “JUMP”」と、その達成に向けた成長戦略を公表しました。従来から事業テーマとする継続取引顧客の増加、TLC（トータルライフ コンシェルジュ）構想に基づく複数化取引の推進、営業エリアの拡大等に加え、4 年間で総額 1,000 億円の M&A 及びアライアンス投資を積極的に展開していくことにより、計画の最終年度となる平成 32 年度には、顧客件数・売上高・営業利益をそれぞれ平成 28 年度実績対比で概ね 2 倍とする計画です。

当第 3 四半期において、中期計画の達成に向け、収益基盤である顧客件数の拡大を目的として先行コストを投じ積極的な営業活動に取り組んだ結果、第 3 四半期末における**継続取引顧客件数は 2,839 千件と、平成 29 年 3 月末から 275 千件増加（10.7%増）し、収益基盤が拡大**しました。

また、東京ベイネットワークの M&A を除く既存事業の純増数は、平成 28 年度 1 年間における顧客件数純増数の 4 倍のペースで進捗しました。

主なサービス別の顧客件数純増数は、ガス（LP・都市ガス）顧客が 11,447 件（前年同期は 1,499 件の純増）、CATV 顧客が東京ベイネットワークの M&A 効果等も加わり 268,187 件（前年同期は 18,080 件の純増）、アクア顧客が 8,320 件（前年同期は 1,936 件の純増）となり、情報通信顧客も、平成 29 年 2 月より開始した MVNO サービス「LIBMO」の新規顧客獲得が寄与して、前年同期から約 5 割減の純減水準に抑制しました。

2. 収益基盤拡大を目指して先行コストを投じ積極的な営業活動を展開

当第 3 四半期の業績は、想定どおり新規顧客獲得や解約防止コストが増加したことにより、営業利益が 66 億円と前年同期比 16 億円（19.7%減）の減益となりましたが、顧客件数の増加に、東京ベイネットワークの M&A 効果等も加わり、売上高が 1,333 億円と前年同期比 59 億円（4.6%増）の増収となりました。

(単位：百万円)

	当期実績 (平成 29.4.1～平成 29.12.31)	前年同期実績 (平成 28.4.1～平成 28.12.31)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	133,336	127,432	+5,903	+4.6%
営業利益	6,579	8,193	△1,614	△19.7%
経常利益	6,662	8,246	△1,584	△19.2%
四半期純利益	3,435	4,850	△1,415	△29.2%
1株当たり利益	26.66円	42.71円	△16.05円	△37.6%

3. 財務体質の改善が引続き進捗

財務面においては、四半期純利益の計上や、転換社債型新株予約権付社債の転換が進んだことにより、自己資本比率が前期末の 34.5% から 0.5pts 向上して 35.0% に向上しました。

先行コストを注ぎ込んで積極的な顧客基盤拡大を行っていることから、フリーキャッシュフローが前年同期に比べて減少しましたが、有利子負債残高は、転換社債型新株予約権付社債の転換などにより期首から微増にとどまっています。有利子負債/EBITDA 倍率も、2.1 倍と前期並みの水準を維持しています。

4. 平成 30 年 3 月期の連結業績予想と配当予想

平成 29 年 5 月 9 日付けで公表した今期の連結業績予想は、将来の成長に向けて収益基盤の拡大を図るべく、LP ガス事業のエリア拡大、情報通信における新サービスの販促、リテール顧客の解約防止等の先行費用他を織り込み、前期比 13 億円の減益となる営業利益 114 億円を見込みましたが、現時点において、平成 30 年 3 月期の連結業績予想及び配当予想に変更はありません。

なお、年間配当金は 28 円（平成 29 年 3 月期は 28 円のうち記念配当 6 円）を維持する計画です。

(単位：百万円)

	通期業績予想 (平成 29.4.1～平成 30.3.31)	前期実績 (平成 28.4.1～平成 29.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	189,400	178,631	+10,769	+6.0%
営業利益	11,410	12,750	△1,340	△10.5%
経常利益	11,360	12,775	△1,415	△11.1%
当期純利益	6,450	7,337	△887	△12.1%
1株当たり当期純利益	50.88円	64.46円	△13.58円	△21.1%

	平成 30 年 3 月期(予想)	平成 30 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
第 2 四半期末		14.00円	11.00円
期末	14.00円		17.00円
年間配当金合計	28.00円		28.00円
配当性向(連結)	55.0%		43.4%

(注) 平成 29 年 3 月期 期末配当の内訳；普通配当 11.00 円、記念配当 6.00 円

詳細につきましては、別添の「第 3 四半期決算について」資料をご参照ください。

また、平成 30 年 3 月期 第 3 四半期決算短信は、以下の URL をご参照ください。

<http://tokaiholdings.co.jp/ir/library/earnings.html>

以上

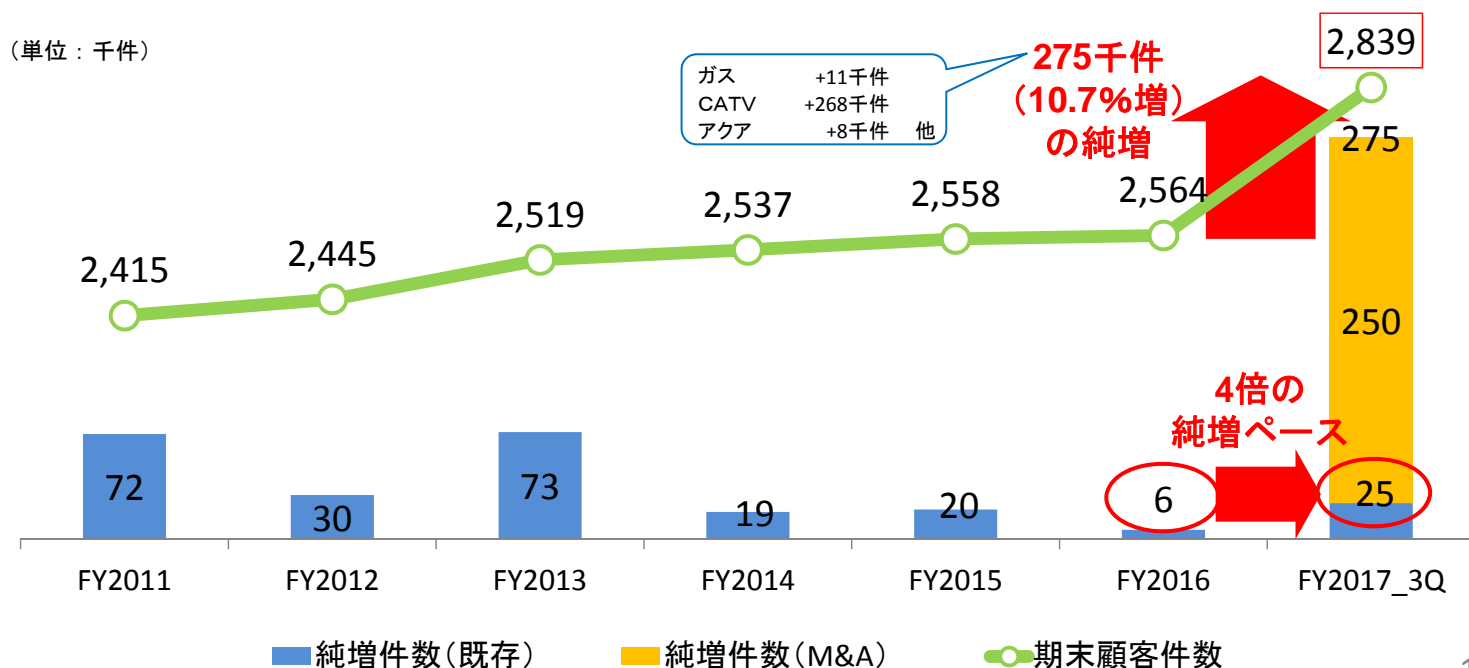
第3四半期決算について

株式会社TOKAIホールディングス
(証券コード:3167)

2018年2月5日

顧客件数が大幅な純増、収益基盤が拡大

- ◎ 東京ベイネットワークのM&A効果も加わり、CATV事業を中心に275千件の純増。
- ◎ M&Aを除く既存の純増数も前期の年間6千件に対し、9か月で25千件と4倍のペースで進捗。



先行コストを投じて積極的な営業展開

- ◎ 今期は将来の成長を見据え、エリア拡大・通信新サービス投入、解約防止等の先行コスト他を投じて積極的に営業を展開し、顧客基盤を拡充する方針。
- ◎ 利益面は、新規顧客獲得、新サービス投入などの先行コスト他を30億円掛けたことによる減益。

(単位:百万円)

	当期実績 (2017.4.1~2017.12.31)	前年同期実績 (2016.4.1~2016.12.31)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	133,336	127,432	+5,903	+4.6%
営業利益	6,579	8,193	△1,614	△19.7%
経常利益	6,662	8,246	△1,584	△19.2%
四半期純利益	3,435	4,850	△1,415	△29.2%
1株当たり利益	26.66円	42.71円	△16.05円	△37.6%

2

自己資本強化を背景に成長投資を展開

- ◎ 転換社債の転換の進捗、四半期純利益の積上げにより、自己資本比率が向上。
- ◎ 新規顧客獲得、新サービス投入などの先行コストほか30億円、東京ベイネットワークM&A12億円等の拡大投資を積極的に実施していることからキャッシュフローが減少したものの、有利子負債/EBITDA倍率は、前期の水準を維持。

自己資本比率	34.5% 2017年3月末	➡	35.0% 2017年12月末
有利子負債残高	541 億円 2017年3月末	➡	575 億円 2017年12月末
営業キャッシュフロー	171 億円 2016年12月期	➡	123 億円 2017年12月期
投資キャッシュフロー	△69 億円 2016年12月期	➡	△97 億円 2017年12月期
フリーキャッシュフロー	102 億円 2016年12月期	➡	26 億円 2017年12月期
有利子負債/EBITDA倍率	2.0 倍 2017年3月期	➡	2.1 倍 2017年12月期

※2017年12月期の有利子負債/EBITDA倍率は、2017年度1年間のEBITDA計画値を用いた数値

3

通期の連結業績予想

◎ 2018年3月期の業績予想は、将来の成長に向けて収益基盤拡大を図るべく、エリア拡大、情報新サービスの販促、リテール顧客の解約防止等の先行費用他を織込み、前期比13億円の減益を見込む。

◎ 現時点で通期連結業績予想(2017年5月9日公表)に変更なし。

(単位:百万円)

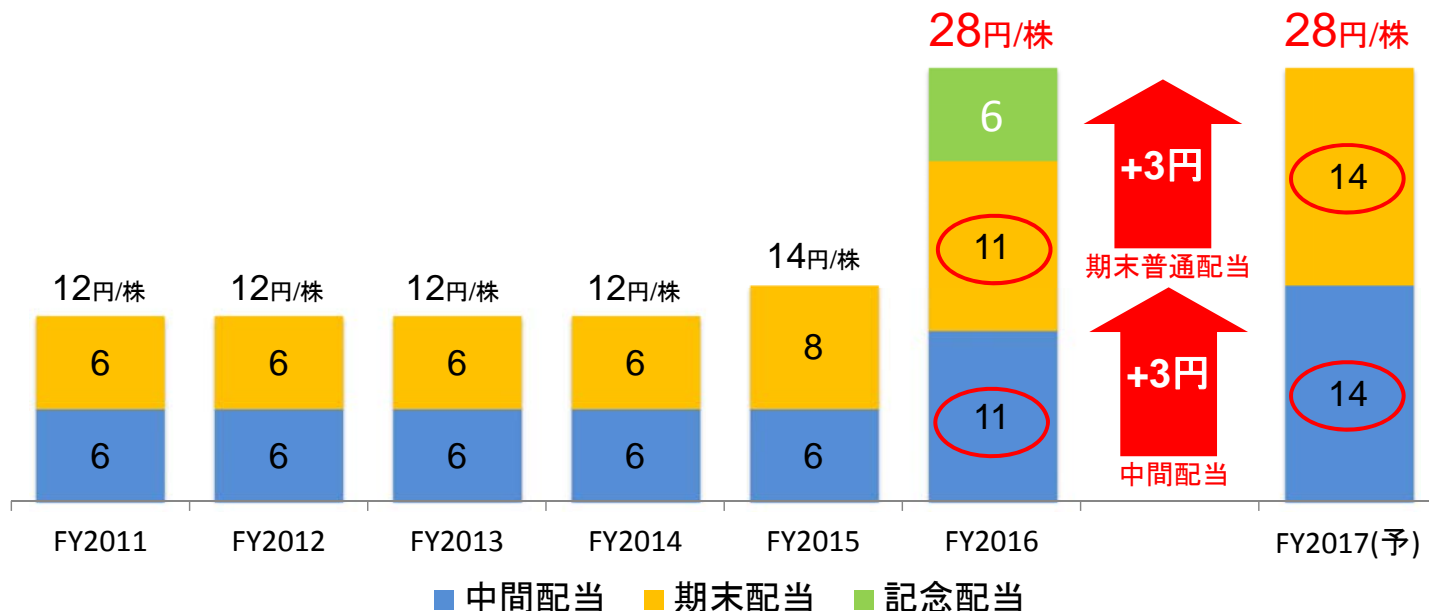
	当期予想 (2017.4.1~2018.3.31)	前期実績 (2016.4.1~2017.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	189,400	178,631	+10,769	+6.0%
営業利益	11,410	12,750	△1,340	△10.5%
経常利益	11,360	12,775	△1,415	△11.1%
当期純利益	6,450	7,337	△887	△12.1%
1株当たり利益	50.88円	64.46円	△13.58円	△21.1%

4

配当予想

◎ 中間配当は14円/株で前年中間配当11円/株に対し3円の増配。

◎ 期末配当は期初予想の14円に変更なし。前期の年間28円を維持(前期の期末配当17円/株には記念配当6円を含んでおり普通配当は11円/株)。



5

Appendix

- (1)連結業績
- (2)セグメント別売上高
- (3)セグメント別営業利益
- (4)連結財務指標
- (5)連結キャッシュフロー
- (6)グループ顧客件数

(1) 連結業績

(単位:百万円)

	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	2014年 3Q実績	2015年 3Q実績	2016年 3Q実績	2017年 3Q実績
売上高	130,879	132,959	135,981	130,103	127,432	133,336
営業利益	5,690	3,196	4,866	4,006	8,193	6,579
経常利益	4,948	2,959	4,517	3,921	8,246	6,662
四半期純利益	1,767	920	1,819	1,395	4,850	3,435
1株当たり純利益	17.68 円	8.03 円	15.81 円	12.05 円	42.71 円	26.66 円

(2) セグメント別売上高

(単位:百万円)

	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	2014年 3Q実績	2015年 3Q実績	2016年 3Q実績	2017年 3Q実績
ガス・石油	67,174	66,964	67,106	58,348	51,291	53,145
情報・通信	28,375	28,628	30,020	31,988	36,212	37,760
CATV	17,800	18,093	18,207	18,345	18,901	20,871
建築・不動産	10,846	12,379	13,311	13,783	12,926	13,491
アクア	2,883	3,271	3,707	4,130	4,391	4,652
その他	3,798	3,621	3,626	3,507	3,708	3,415
合計	130,879	132,959	135,981	130,103	127,432	133,336

8

(3) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	2014年 3Q実績	2015年 3Q実績	2016年 3Q実績	2017年 3Q実績
ガス・石油	4,493	3,297	4,376	5,232	5,550	3,857
情報・通信	3,785	3,227	3,716	1,472	2,993	2,410
CATV	1,205	1,398	1,309	1,453	2,125	2,758
建築・不動産	247	591	349	523	619	681
アクア	△ 616	△ 1,695	△ 1,166	△ 933	299	221
その他・調整額	△ 3,423	△ 3,623	△ 3,718	△ 3,741	△ 3,396	△ 3,350
合計	5,690	3,196	4,866	4,006	8,193	6,579

※数値は間接費用等配賦前ベース

9

(4) 連結財務指標

(単位:百万円)

	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	2014年 3Q実績	2015年 3Q実績	2016年 3Q実績	2017年 3Q実績
資産合計	176,147	172,863	168,034	164,500	157,735	165,897
負債合計	144,838	138,724	128,808	122,228	111,007	106,672
純資産合計	31,308	34,139	39,225	42,272	46,728	59,224
有利子負債残高	98,447	91,032	82,743	79,539	65,678	57,511
E B I T D A	18,771	16,333	17,817	16,565	19,922	18,052
自己資本比率	17.3 %	19.2 %	22.8 %	25.1 %	29.1 %	35.0 %

10

(5) 連結キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	2014年 3Q実績	2015年 3Q実績	2016年 3Q実績	2017年 3Q実績
営業活動による キャッシュフロー	17,521	14,535	15,111	8,505	17,082	12,295
投資活動による キャッシュフロー	△ 7,554	△ 7,672	△ 6,909	△ 8,750	△ 6,929	△ 9,655
フリー キャッシュフロー	9,967	6,863	8,202	△ 244	10,152	2,640
財務活動による キャッシュフロー	△ 8,628	△ 7,635	△ 7,983	△ 47	△ 11,261	△ 2,081

11

(6) グループ顧客件数

(単位:千件)

		2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	2014年 3Q実績	2015年 3Q実績	2016年 3Q実績	2017年 3Q実績
ガス(LP・都市ガス)		631	629	624	629	635	653
情報 通信	従来型ISP等	803	848	866	686	538	499
	光コラボ	—	—	—	173	288	319
	モバイル	207	225	234	235	234	229
	小計	1,010	1,073	1,099	1,094	1,060	1,047
CATV		688	694	689	704	728	1,002
アクア		103	121	133	134	135	143
セキュリティ		20	19	18	18	17	17
合計		2,427	2,510	2,540	2,553	2,551	2,839

※千件未満四捨五入。情報通信とCATVで通信サービスが重複、合計値からは除外。

12

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社TOKAIホールディングス IR室
 〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-1 浜離宮インターシティ11階
 TEL: (03)5404-2891
 FAX: (03)5404-2786
<http://tokaiholdings.co.jp>
 e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

